

マニュアル（案）の特徴

特徴1 道路分野と河川分野にわけてマニュアル（案）を作成しています。

道路分野：橋梁、斜面・のり面、トンネル

河川分野：護岸、樋門・水門

特徴2 施設管理者のニーズに合わせて作成した資料です。

マニュアル（案）は、施設管理者の視点・ニーズを反映させて作成しており、有意義な内容となっています。

特徴3 実務者向けのマニュアル（案）となっています。

維持管理の考え方から、具体的な点検手法、工法選定まで提案しており、実務者向けの内容となっています。

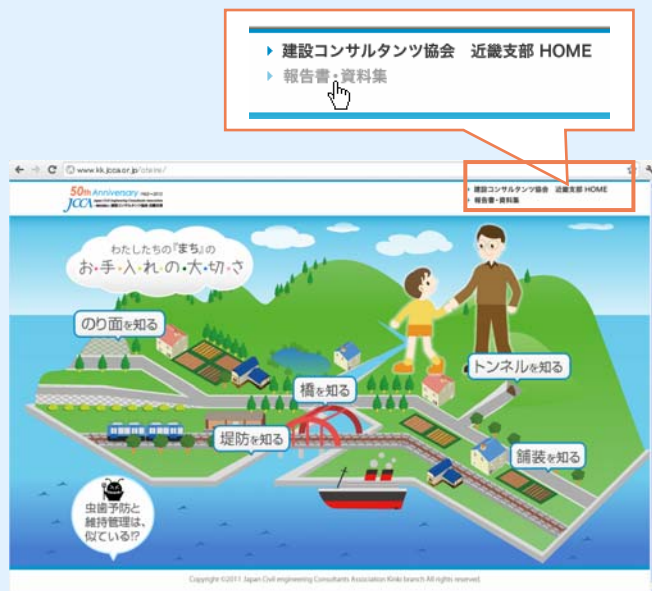
特徴4 ホームページよりダウンロード可能です。

建設コンサルタンツ協会近畿支部のホームページ (<http://www.kk.jcca.or.jp/oteire/>) をご参照ください。また、小中学生向けのホームページも開設しています。維持管理の必要性を「むし菌予防」に例えて紹介しています。「出前講座」などにご活用ください。

マニュアル（案）の種類

- 橋梁点検
- 橋梁補修設計
- 斜面・のり面の点検
- トンネル維持管理
- 河川護岸維持管理
- 樋門・水門維持管理

※マニュアル（案）は建設コンサルタンツ協会近畿支部のホームページをご参照ください。



問い合わせ先

（一社）建設コンサルタンツ協会 近畿支部

〒540-0021 大阪府中央区大手通 1-4-10 大手前フタバビル 5F

TEL 06-6945-5891 FAX 06-6945-5892

E-mail: mail.tec@kk.jcca.or.jp

マニュアル（案）の目次

橋梁点検（適切な橋梁定期点検方法の手引き）

1. 総則
2. 点検の対象
3. 点検の流れ
4. 点検の頻度と対象部材
5. 定期点検の点検項目
6. 定期点検の実施体制
7. 点検機械器具等の携行
8. 橋梁の形式別点検のポイント
9. 点検ポイントハンドブック
10. 定期点検における点検ミス事例
 11. 点検結果の記録
 12. 標準歩掛（案）

河川護岸 維持管理マニュアル（案）

1. 総則
2. 基礎情報の整理
3. 点検手法
4. 健全度評価
5. 対策工法の選定
6. 優先度評価

樋門・水門等 維持管理マニュアル（案）

1. 総則
2. 基礎情報の整理
3. 点検手法
4. 健全度評価
5. 補修・補強方法
6. 優先度評価

橋梁補修設計マニュアル（案）

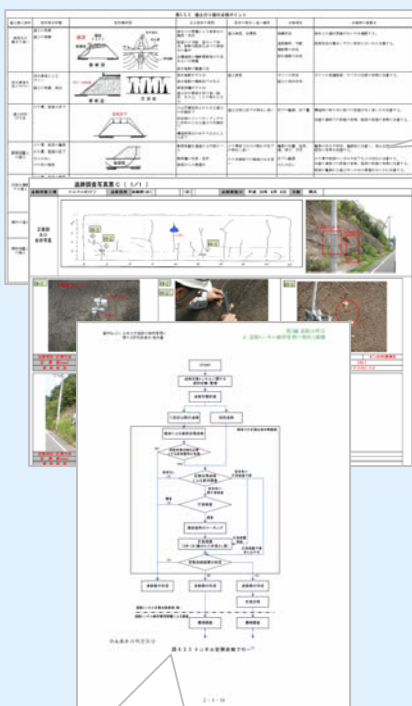
1. 総則
2. 事前調査
3. 詳細調査
4. 損傷原因及び健全度評価
5. 補修設計
6. 維持管理計画
7. 標準歩掛（案）
8. 補修事例

斜面・のり面の適切な点検方法の手引きと補修・補強工法選定資料

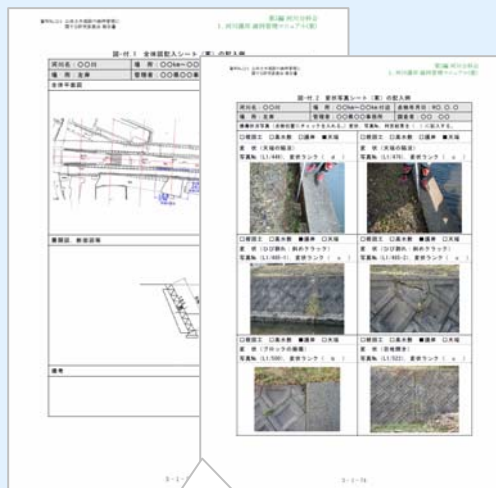
1. はじめに
2. 斜面・のり面の維持管理の概要
3. のり面の不安定化要因
4. のり面構造物の種類と特徴
5. 点検のポイント
6. 法面簡易点検の提案
7. 自然斜面の維持管理
8. 詳細調査の方法
9. のり面構造物補修・補強工法選定資料
10. 道路法面維持管理のためのハンドブック（案）
 11. あとがき

道路トンネル維持管理の現状と課題

1. はじめに
2. 開削トンネル（地下道、横断ボックス等）維持管理の現状と課題
3. 山岳トンネル維持管理の方向性
4. 新技術紹介
5. まとめと今後の課題



点検時の着眼点や点検項目を写真や図で紹介しています。



健全度評価の様式と記入例を紹介しています。



劣化や破損に対する、適切な補修・補強の工法を写真や図で具体的に紹介しています。

定期点検や維持管理のフローをわかりやすく図に整理しています。